

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
生理学 6											
対象	3 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	塚田愛			実務経験	無	職種					
授業概要											
生理学を統括し理解を深める。											
到達目標											
生理学は健康や病気を理解するために欠かせない基礎的学問である。生理学が専門的に扱うのは、神経生理学や筋肉生理学のほか呼吸・消化・循環・排出・生殖などの分野である。将来、外傷・障害の治療に当たる柔道整復師を目指す学生にとっては必要欠くべからざる知識である。この基本的な生理学の知識を習得することを到達目標とする。											
授業方法											
教科書を中心に授業を行う。まず、人体を構成する各要素に分解してその個々の機能を追求し、さらに、その機能がどのようなしくみ（機序）で発現してくるかを探る。そして、最終的にはそれらを総合して、人体全体としての機能やその発現機序を考える。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の1以上欠席した者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書は「生理学」を持参する。その項目ごとに資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	生理学の基礎、神経系の基本的機能										
第2回	神経系の機能										
第3回	筋肉の機能										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
生理学 6	
第4回	感覚の生理学
第5回	血液の生理学
第6回	循環の生理学
第7回	呼吸の生理学
第8回	前半の振り返り
第9回	消化と吸収
第10回	栄養と代謝
第11回	体温とその調節
第12回	体液の生理学
第13回	尿の生成と排泄
第14回	後半の振り返り
第15回	まとめ